

食品ロス削減に向けた経済産業省の取組

平成 25 年 8 月 2 日
経済産業省流通政策課

1. 製・配・販連携協議会について

製・配・販連携協議会とは、サプライチェーン上の様々な課題を解決するために、メーカー（製）、中間流通・卸（配）、小売（販）の各企業（43 社）が協力して取り組む事を目的として、平成 23 年 5 月に設立された協議会である。

我が国流通業サプライチェーンの効率化や、新たな市場・付加価値の創造等につながるため、経済産業省としても、積極的に支援している。

平成 25 年度のワーキンググループ（以下「WG」という。）は、「返品削減 WG」、「日付情報等バーコード化 WG（配送最適）」、「サプライチェーン効率化のための情報連携 WG」の 3 つを設立し、「返品削減 WG」において、食品ロスの原因の一つとして挙げられる小売・卸からメーカーへの返品を削減するための取組を実施している。

2. これまでの取組状況

(1) 返品理由の調査

返品が発生理由（金額構成比）

| | | 加工食品 | | | | | | 日用雑貨 | | | | |
|------------|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| | | 卸売業調査 | | | 小売業調査 | | | 卸売業調査 | | | 小売業調査 | |
| | | 2011年度 | 2010年度 | 2009年度 | 2011年度 | 2010年度 | 2011年度 | 2010年度 | 2009年度 | 2011年度 | 2010年度 | |
| 小売業からの返品理由 | ① 閉店・改装 | 5.1% | 6.2% | 4.5% | 0.0% | 5.2% | 1.9% | 2.7% | 2.7% | 0.6% | 4.2% | |
| | ② 年2回の棚替え・季節品 | 8.5% | 9.4% | 6.9% | 15.0% | 3.1% | 70.6% | 70.6% | 70.0% | 44.7% | 67.4% | |
| | ③ 特売残 | 16.5% | 14.7% | 16.6% | 0.0% | 0.0% | 2.3% | 2.3% | 1.7% | 0.0% | 0.6% | |
| | ④ 定番カット（随時の商品改廃） | 16.1% | 15.1% | 13.8% | 19.7% | 2.6% | 12.7% | 13.7% | 12.5% | 27.2% | 2.2% | |
| | ⑤ 販売期限切れ | 23.0% | 17.2% | 13.5% | 2.0% | 4.5% | 0.4% | 0.4% | 0.8% | 5.0% | 2.2% | |
| | ⑥ 汚破損 | 20.9% | 28.9% | 41.5% | 25.1% | 54.1% | 1.2% | 1.3% | 1.2% | 1.4% | 1.3% | |
| | ⑦ その他（メーカー起因等） | 9.9% | 8.6% | 3.2% | 38.3% | 30.6% | 10.8% | 9.0% | 10.9% | 21.1% | 22.2% | |
| メーカーへの返品理由 | ① 納品期限切れ | 32.0% | 33.7% | 39.0% | - | - | 0.3% | 0.0% | 10.0% | - | - | |
| | ② 庫内破損 | 3.5% | 2.2% | 2.7% | - | - | 1.3% | 1.3% | 3.0% | - | - | |
| | ③ 特売残 | 7.4% | 6.4% | 7.9% | - | - | 2.6% | 0.7% | 10.0% | - | - | |
| | ④ 年2回の棚替え・季節品 | 10.8% | 7.9% | 7.8% | - | - | 81.8% | 80.2% | 63.8% | - | - | |
| | ⑤ 定番カット（随時の商品改廃） | 32.8% | 33.8% | 28.7% | - | - | 11.4% | 14.8% | 8.0% | - | - | |
| | ⑥ その他（メーカー起因等） | 13.6% | 16.0% | 13.8% | - | - | 2.6% | 3.1% | 5.1% | - | - | |

（注）年度によって集計対象企業が一部異なるため、年度間の比較には注意を要する。

出典：2013 年 7 月 12 日 製・配・販連携協議会総会資料より抜粋

(2) 納品期限見直しパイロットプロジェクト

ビール・チューハイにおける小売店舗への納品期限を賞味期限の 4/9(5/9 を残して納品)に試験的に緩和し、納品期限切れによる返品数量と、店頭に並ぶ商品の鮮度の変化を検証した。その結果、納品期限切れによる返品はなくなり、商品鮮度にも大きな問題は発生しなかった。

3.平成 25 年度の取組:加工食品の納品期限見直しに向けたパイロットプロジェクト

複数の小売業者にて8月頃から約半年の期間、飲料・菓子の一部品目の店舗への納品期限を現行の「賞味期限 2/3 残し」より「賞味期限 1/2 残し」へと緩和し、それに伴う返品や食品ロスの削減量を効果測定するパイロットプロジェクトを実施する。また、本パイロットプロジェクトは、農水省が支援する「食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム」と連携。

①効果検証等の項目

- ・小売店舗での販売期限切れ商品等の発生状況
- ・物流センターでの納品期限切れの商品在庫、返品、廃棄等の発生状況
- ・メーカーでの未出荷廃棄量のシミュレーション
- ・消費者の購買意識調査 等

②パイロットプロジェクト参加企業

- ・小売業者： イオンリテール(株)、イズミヤ(株)、(株)イトーヨーカ堂、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)東急ストア、(株)ファミリーマート、ミニストップ(株)、ユニー(株)、(株)ローソン
- ・卸売業者： 伊藤忠食品(株)、加藤産業(株)、国分(株)、コンフェックス(株)、(株)昭和、(株)高山、トモシアホールディングス(株)、(株)ドルチェ、(株)ナシオ、(株)日本アクセス、(株)ハセガワ、三井食品(株)、三菱食品(株)、(株)山星屋
- ・飲料メーカー： アサヒ飲料(株)、(株)伊藤園、キリンビバレッジ(株)、サントリー食品インターナショナル(株)、日本コカ・コーラ(株)
- ・菓子メーカー： 江崎グリコ(株)、亀田製菓(株)、(株)不二家、(株)ブルボン、(株)明治、森永製菓(株)、(株)ロッテ

4.平成 26 年度予算の検討状況

特になし。